



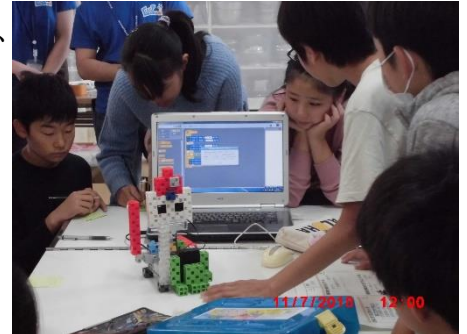
教室の外での出会いが つくる 学び

副校長 小嶋 千里

晩秋らしくきりっと澄んだ空気になり、朝には羽沢から富士山がきれいに見える季節となりました。先月17日のはざわ音楽会では、多くの保護者の皆様にご来校いただき、児童に温かい拍手をいただきまして誠にありがとうございました。

羽沢小では今年度もたてわり活動に力を入れてきました。はざわ音楽会でも、前日の校内発表を互いに見合い、ペア学年へ感想カードを贈りました。定期的にたてわり活動の時間をつくって一緒に遊んだり、ペア学年で集会を行ったりしています。たてわり活動は、自分の教室以外の友達、異なる年齢の友達との出会いを通して子どもたちの情操的な成長をねらった活動です。このように教室外、あるいは学校外の方との出会いを学びに生かした学習活動も増えてきました。

この秋6年生で行ったプログラミング教室では、NPO法人、企業、専門学校の協力をいただきました。子どもたちは、初めてにもかかわらず集中して取り組んでいました。4～5人の児童グループに1人ずつ専門学校の学生さんが付き、きめ細やかなアドバイスをくれるので、途中で分からなくなったりあきらめたりすることなく、次へ次へと進むことができます。どのグループも自分たちが考えた動きをプログラムしたロボットを発表しました。外部の協力あつての先駆的な試みです。



また、3年生のクラスでは、総合的な学習の時間で移動パン販売の「エッセン」の角田社長に来ていただき、パン作りの実演を見せていただきながらお話を伺いました。角田社長のパン作りへの情熱と、魅力的なお人柄に、3年生の子どもたちも引き込まれ、おいしいパン作りにとどまらず「自分たちも羽沢らしいパンを作りたい」という一つの目標を掲げることになりました。「本物」に出会うことで、視野が広がり学習がぐっと深まるのです。

他にも菅田中学校の部活動交流や、県立岸根高等学校の競技かるた部の招聘などがありました。今後も外部機関との連携や協力を得ながら、より豊かな教育活動をつくっていきたいと考えています。

いよいよ師走となりました。今年いただきましたご協力に心より感謝申し上げますとともに、皆様のご健康を心より願っております。よいお年をお迎えください。